

社会資本総合整備計画 事後評価書

まつえし と し こうえん あんぜん あんしんたいさく きんきゅう そうごう し えんじぎょうけいかく
松江市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業計画

まつえし
松江市

平成28年3月

社会資本総合整備計画（都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業） 事後評価書

平成 27 年 6 月 8 日

計画の名称	1 松江市都市公園安全・安心対策緊急総合支援計画		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度（4年間）	交付対象	松江市
計画の目標			

老朽化し危険度判定調査等により改善が必要になった施設について、順次改築更新を行うとともにトイレのバリアフリー化を図る。
大規模地震に備えた市街地の防災性の向上を図るため都市公園に災害応急対策施設を整備する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・公園施設で改築等が必要な施設を更新する。43箇所
- ・トイレのバリアフリー化を図る。40%から43%に拡大
- ・防災パーゴラ、東屋、ベンチ、照明を整備する。28施設

定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値					備考				
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値	最終目標値 (H25末)							
	① 公園施設の改築・更新等が完了した箇所を算出する。 公園施設改築等実施済み公園数（箇所）＝事業計画に基づき公園施設の改築等を実施した公園数	0箇所		43箇所						
② トイレのある公園の内、バリアフリー適合公園数を算出する。 トイレバリアフリー化率＝（バリアフリー化したトイレ公園数）/（既設トイレ数）	40%		43%							
③ 災害応急対策が完了した施設を算出する。 災害応急対策施設整備数（施設）＝事業計画に基づき整備を実施した災害応急対策施設数	0施設		28施設							
全体事業費	合計 (A+B+C)	158百万円	A	158百万円	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

・松江市において実施

事後評価（中間評価）の実施時期

・事業終了後

公表の方法

・松江市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	公園	一般	松江市	直接	松江市	松江市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	公園施設改築・更新 トイレバリアフリー化	松江市						158	
合計															

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計																

番号 一体的に実施することにより期待される効果

1-B1-1															備考
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 公園トイレのバリアフリー化した結果、トイレ内の段差解消と多目的トイレが新設され、安全性及び利便性が向上した。 32公園において、公園施設の改築・更新を実施した結果、施設基準等に適合し、安全性・快適性が向上した。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（公園施設改築等実施済 な公園数）	最終目標値	43箇所	目標値と実績値 に差が出た要因	遊具配置を再検討し、一部の改築・更新を取り止めたため。
		最終実績値	32箇所		
	指標②（トイレ バリアフリー化 の率）	最終目標値	43%	目標値と実績値 に差が出た要因	目標が達成できた。
		最終実績値	43%		
	指標③（災害応 急対策施設整備 数）	最終目標値	28施設		公園の避難場所としての位置付けを再検討した結果、一時的に安全を確保するための避難場所として利用し、長期的に避難生活を行わないことから施設整備を取りやめた。
		最終実績値	0施設		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					
<p>日常点検、定期点検等により、公園施設の安全性を維持するとともに、公園施設長寿命化計画に基づく計画的な施設の長寿命化対策を実施し、維持管理に係るコスト縮減と、安全で快適な公園・緑地づくりを進める。</p>					

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	1 松江市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	交付団体	松江市
計画の期間	平成22年度～平成25年度 (4年間)		

松江市管内図

